

事業報告

(2023年度)

【2023年4月1日～2024年3月31日迄】

1. 事業概要	1
2. 事業実績	
(1) 人材育成事業（資金援助）	2
(2) 人材育成事業（褒賞）	4
(3) 人材育成事業（自主事業）	5
(4) 調査研究事業	6
3. 選考過程	6
4. 会議実績	
(1) 理事会	7
(2) 評議員会	7
4. その他	
(1) 許認可および登記等に関する事項	7
(2) 寄附金に関する事項	8
(3) 附属明細書	8

公益財団法人 日産財団

2023年度事業報告

1.事業概要

前年度から開始された中期計画が 2 年目を迎え、引き続き各事業の価値向上に取り組み、本年度の計画も予定通りに完遂した。また、志を同じくする外部団体とのネットワークとの連携を強化し、その推進も行った。

(1) 人材育成事業(資金援助)

① 理科教育助成

「全国から公募された 2023 年度の助成対象校への実践がスタートし、各校が着実に成果を上げている。また、2024 年度の助成対象校として 48 件を採択した。

(2) 人材育成事業(褒賞)

① 理科教育賞

2018年度から2020年度にかけての各年度の理科教育助成において、助成対象校から提出された成果報告書の中で、特に顕著な成果とその波及効果が認められた団体に、理科教育賞を授与した。。

② リカジョ育成賞

社会で活躍する女性を育成する目的で、理系分野における興味・関心の向上と能力の育成を目指し活動を行った団体の中から、特に優れた団体に褒賞を授与した。

(3) 人材育成事業(自主事業)

中高生向けのリーダーシップ育成講座「未来のリーダー教室」について、導入編を1回、展開編を 2 回実施した。

(4) 調査研究

早稲田大学との共同研究として、リーダーシップ研究を行い、未来のリーダー教室の教育コンテンツの理論的裏付けを補強した。

<2023年度助成実績>

助成事業		助成金等(千円)	
人材育成事業	資金援助	理科教育助成	24,239
	褒賞	理科教育賞	8,100
	褒賞	リカジョ育成賞	1,900
	自主事業	未来の人材のための教員育成講座	—
		未来のリーダー人材育成講座	4,267
調査研究事業		リーダーシップ研究	1,192
合 計			39,698

2.事業実績

(1)人材育成事業(資金援助)

① 理科教育助成

今年度も引き続き、下記の各いずれかの取り組みを実施する小中学校等対して資金援助を行った。

ア 科学的思考力の育成を目指す理科教育実践研究

イ 創造性・問題解決力の育成を目指す先進的な科学教育実践研究

<総数50件 総額2,500万円>

所属機関名	テーマ
滝川第二中学校	校内「里池」の保全活動と生物・化学的調査
関西学院千里国際中等部・高等部	身の回りの現象に疑問を持ち、科学的に分析・解明する主体的な学習者を育てるには
学校法人ろりぼっぷ学園 ろりぼっぷ小学校	里山の生物をタイムラプスを用いて観察する～主体性を育み、個別最適化を目指す不登校特例学校での取り組み～
坂井市立春江小学校	天体観望会を通して主体的に天体学習に取り組み、地域の良さを発信できる児童の育成
長島町立城川内小学校	見方・考え方を働かせる360度カメラを使った理科授業の開発
高根沢町立阿久津中学校	科学的思考力を高める理科の学習指導の工夫
茨城町立葵小学校	わくわくすることを探しに出かける児童の育成～気体と生物との関わりにおける窒素循環～
福岡市立笹丘小学校	児童自ら学びを拓く、生活科・理科の学習指導法の研究～問題設定場面の工夫を通して～
長岡京市立長岡第四小学校	深い学びを紡ぐ授業研究 ～STEAM教育、探究的な活動を通して、主体的に学ぶ児童へ～
鹿児島市立原良小学校	自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質能力を養う授業の充実
八幡市立男山中学校	理科の見方・考え方「条件制御」を育む理科授業の開発
学校法人山脇学園 山脇学園中学校 高等学校	STEAM 教育を取り入れたPBL 型授業によるデジファブ活用とIoT ロボコンの実践
毛呂山町立毛呂山中学校	土壌細菌から考える環境教育についての学習指導
関西大学初等部	問題解決力を高めるチーム版ミニミニ自由研究
潮来市立延方小学校	科学的思考力の育成を図る理科・総合的な学習の時間の学習指導
芝浦工業大学附属中学高等学校	科学的に探究する力と批判的に思考する力を育成する教科横断型授業「プラスチックは本当に悪なのか」
愛川町立半原小学校	「未来型授業(SDGs×STEAM×GIGA×PBL)」で未来社会を切り拓く力を育む 2
熊本市立天明中学校	SDGs時代における科学的な批判的思考力の育成に関する研究—半導体教材開発と指導法の考案を通して—
福岡市立東住吉中学校	ビル街の中の学校で、自然体験活動を取り入れた教育実践
日出学園小学校	社会的探究と科学的探究を連続的に取り入れた体験学習プログラムの作成
鎌倉市立岩瀬中学校	映像教育で創る主体的・対話的で深い学び ～一人一台端末で行うメディアの創造～
駒場東邦中学高等学校	林間学校を利用した地学野外学習—3DCG教材と実物教材を組み合わせた学習プログラムの開発—
倉敷市立東陽中学校	エージェンシーの育成を目指した科学的探究 —3Dプリンターを活用して—

所属機関名	テーマ
寝屋川市立第七中学校	「人に教えるために書く」ことにおいて、生徒の学習の取り組み方の解明
那覇市立城北中学校	理科の学びに新たな価値づけができる生徒の育成ーICTを活用し、学びの表現方法を選択する活動を通してー
三重大学教育学部附属小学校	プログラミング的思考を育む「流域タイムライン」の教材化と実践
相楽東部広域連合立笠置小学校	理科から広がる主体的な課題解決学習～教科から実践へ～
貝塚市立東山小学校	生活との繋がり発見により主体性を喚起し、伝え合う力を育む理科生活科学学習の工夫
横浜市立間門小学校	変わる自分を自覚して、科学的に学ぶ子どもを育成する理科授業
福島大学附属中学校	問題解決力の育成を目指したSTEAM教育の実践と公立学校への発信による波及効果の分析
北九州市立木屋瀬小学校	自然に親しみ、自然に学ぶ、木屋瀬小学校の理科・生活科教育実践
広島市立観音小学校	理科・生活科の資質・能力を身に付けた児童の育成をめざして～感嘆符から感嘆符、そして感嘆符へ～
学校法人浅野学園 浅野中学・高等学校	簡易CO2濃度計を用いた呼吸速度・光合成速度の測定と生態系の炭素収支測定への応用
箕面自由学園小学校	先端技術の理解を深める理科教材の開発と、ものづくりを通じた児童の科学性の育成
奈良教育大学附属中学校	科学的思考力を育てる自作教材を使用した授業の展開 - 口頭・資料中心の授業から実験・観察中心の授業へ -
飯塚市立上穂波小学校	新たな価値を創造する児童の育成 ～3Dプリンタを活用した授業実践を通して～
大阪教育大学附属天王寺小学校	STEAM教育を取り入れた理科におけるカリキュラム開発ー課題の真正性に着目してー
川崎市立下沼部小学校	主体的に動き出し、共に学びをつくりあげる子の育成ー科学の“め”を育てる生活科・理科授業ー
茨城県立古河中等教育学校	主体的に問題解決する態度と科学的思考力を育てるESD教育の在り方～古河中等SR報告書作成を通して～
聖心女子学院	学校の環境を生かした養蜂ーSDGs・STEAM教育
群馬大学共同教育学部附属中学校	未来創造科を通じたSTEAM教育の推進～教科横断的な視点に立った資質・能力の育成～
守口市立八雲中学校	理科教育におけるクラウド型授業・反転学習等の実践による個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実
旭川市立豊岡小学校	知識を活用して日本の災害に備える～自己の知識の可能性と日本の防災技術～
学校法人国本学園 国本小学校	未来へつながるプログラミング教育 ～自動運転と火星探査シミュレーション～
府中市立府中第六中学校	生徒が自ら問いを立て、科学的に探究する理科授業 『科学者の時間』の実践研究
大阪市立東三国小学校	科学的な見方・考え方ができる理科好きな子の育成～自由研究を通じた問題解決学習～
広島大学附属三原小学校	自然事象に豊かな感性で関わり、問題解決に挑む子どもの育成
武蔵高等学校中学校	中学校理科教育における分子生物学的実験の導入
横浜市立都田西小学校	主体的に学び、自分の考えを表現する子の育成

(2)人材育成事業(褒賞)

① 理科教育賞

今年度は、2018年度から2020年度にかけての理科教育助成の各年度の助成対象校の中から、活動実績を基に特に大きな成果とその波及効果が期待される助成対象校に理科教育賞を授与した。さらに、その中で最も優れた団体には大賞を授与した。

第10回理科教育賞(2018年度助成対象)

【理科教育賞大賞 副賞100万円】

川崎市立下沼部小学校

【理科教育賞 副賞各50万円】

相馬市立桜丘小学校

栃木市立赤津小学校

福岡市立香椎東小学校

【理科教育賞ポスターセッション賞 副賞20万円】

愛川町立中津第二小学校

第11回理科教育賞(2019年度助成対象)

【理科教育賞大賞 副賞100万円】

北九州市立湯川小学校

【理科教育賞 副賞各50万円】

いわき市立渡辺小学校

足利市立梁田小学校

横浜市立神奈川小学校

【理科教育賞ポスターセッション賞 副賞20万円】

愛川町立中津第二小学校

第12回理科教育賞(2020年度助成対象)

【理科教育賞大賞 副賞100万円】

成城学園初等学校

【理科教育賞 副賞各50万円】

牛久市立牛久第二小学校

東京学芸大学附属竹早中学校

鉾田市立鉾田南中学校

【理科教育賞ポスターセッション賞 副賞20万円】

小野町立小野小学校

② リカジョ育成賞

社会で活躍する女性を育成する目的で、理系分野における興味・関心の向上と能力の育成を目指す活動を行った団体の中から、その活動実績を基に、特に優れた団体に以下の各賞を授与した。

【リカジョ育成賞 グランプリ 副賞 50 万円】

高知工業高等専門学校

【リカジョ育成賞 準グランプリ 副賞 30 万円】

大阪公立大学 理系女子大学院生チーム IRIS

国立大学法人お茶の水女子大学理系女性育成啓発研究所

【リカジョ育成賞 奨励賞 副賞 5 万円】

芝浦工業大学附属中学高等学校、国立大学法人佐賀大学、国立大学法人電気通信大学 男女共同参画・ダイバーシティ戦略推進室、安田女子高等学校わくわくキッズ 阿部 麻里、大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構、帝京大学 理工学部、日本大学生物資源科学部、福岡女学院中学校・高等学校、特定非営利活動法人みんなのコード、網走市立第一中学校 佐藤 大志鹿児島県立国分高等学校 SSH 推進部、鹿児島大学理学部 小山 佳一、滋賀県立河瀬中学校・高等学校 久保川 剛宏、国立大学法人名古屋工業大学 ダイバーシティ推進センター、東京大学先端科学技術研究センター 先端教育アウトリーチラボ(AEO)

(3) 人材育成事業(自主事業)

① 未来の人材のための教員育成講座

今年度は、将来の実施に向けた改善計画を策定した。これにより、プログラムの内容や方法を見直し、より効果的な教育研修を提供できるよう努めた。具体的には、現場の教員からのフィードバックを収集し、それを基にカリキュラムの改善点を特定した。次回の講座では、これらの改善を生かした実践的な内容を提供することを目指す。

② 未来のリーダー人材育成講座

超スマート社会である「Society5.0」をリードする人材を育成するため、初等中等教育段階でリーダーシップの資質を萌芽・育成することを目的に、今年度は、中高校生向けの「未来のリーダー教室」の導入編を1回、展開編を2回開催した。

(ア) 中高校生向け「未来のリーダー教室」(導入編)

実施年月日：2024年3月10日(日)

会場：川崎ステーションコンファレンス

講師：上崎 雅美(相模原中等教育学校)

参加者：13名

(イ) 中高校生向け「未来のリーダー教室」(展開編)

実施年月日：第1回 2023年8月2日(水)、2023年8月7日(月)

第2回 2024年3月17日(日)、2024年3月28日(木)

会場：早稲田大学 早稲田キャンパス (第1回)

川崎ステーションコンファレンス (第2回)

BUKATSUDO ホール(第2回)

講 師 : 池上 重輔(早稲田大学商学学術院教授)
 福村 彩乃(リフレクトアート(株)代表取締役 CEO)
 栗田絵莉子(玉川大学芸術学部助教)
 宮本 道人(北海道大学 CoSTEP 特任助教)
 岡本 圭祐(独立行政法人医薬品医療機器総合機構)
 久村 春芳(公益財団法人日産財団理事長)
 原田 宏昭(公益財団法人日産財団常務理事)

参 加 者 : 第1回 7名 第2回 14名

(4) 調査研究事業

① リーダーシップ研究

超スマート社会である「Society5.0」をリードする人材を育成するため、初等中等教育段階において、リーダー資質を萌芽・育成することを狙いとして、未来のリーダーに必要な能力の萌芽・育成のための方法論に関する調査研究を行った。

初等中等教育段階におけるリーダー資質の萌芽・育成に関する調査研究

研究期間 : 2022年4月1日～2025年3月31日(1年延長)

共同研究者 : 学校法人早稲田大学総合研究機構

担当教授 : 学校法人早稲田大学商学学術院教授 池上 重輔

学校法人早稲田大学商学学術院准教授 村瀬 准

研究担当者 公益財団法人日産財団 常務理事 原田 宏昭

公益財団法人日産財団 ディレクター 大谷 利一

公益財団法人日産財団 石坂美佳子

研究費総額: 998万円(研究実費)

今年度実施費用総額: 1,192千円

3. 選考過程

助成事業	選考委員会	募集期間	応募数	採択数
リカジョ育成賞	2023/5/26(#1) 2023/8/4(#2)	2022/6/1～2023/1/9	62	19
理科教育助成	2022/11/13(#4)	2023/6/1～2023/9/15	66	50
理科教育賞	2023/5/26(#1) 2023/8/4(#2)	—	4	4
調査研究事業	2024年3月5日(#5)	—	1	1

4. 会議実績

(1) 理事会

① 第1回理事会（2023年6月7日開催）

第1号議案 2023年度第1回評議員会招集決定の件

第2号議案 2022年度事業報告および会計報告書承認の件

第3号議案 2023年度事業計画書・正味財産増減予算書一部変更の件

第4号議案 選考委員選任の件

第5号議案 会計監査人の報酬の件

報告事項:

- ✓ 2022年度資金運用状況について
- ✓ 2023年度職務執行状況の報告の件

② 第2回理事会（2023年6月28日開催）

第1号議案: 代表理事選任の件

第2号議案: 理事長、および常務理事選任の件

第3号議案 2023年度事業計画書・正味財産増減予算書一部変更の件

③ 第3回理事会（2024年1月26日開催）

第1号議案: 令和6年能登半島地震への災害義援金支払の件

第2号議案: 資金運用規程改定の件

④ 第4回理事会（2024年3月8日開催）

第1号議案: 2024年度事業計画書・正味財産増減予算書承認の件

第2号議案: 2024年度契約書等承認の件(決済金額500万円以上)

第3号議案: 「特定費用準備資金等取扱規則」新規制定の件

第4号議案: 「特定費用準備資金(50周年記念事業準備資金)」設定の件

第5号議案: 2024年度理科教育助成助成対象者決定の件

第6号議案: 早稲田大学との共同研究契約期間延長の件

第7号議案: 2023年度第2回評議員会開催の件

第8号議案: 非業務執行理事の賠償責任限定契約締結の件

報告事項:

- ✓ 2023年度資金運用状況について
- ✓ 2023年度職務執行状況について

⑤ 第5回理事会（2024年3月28日開催）

第1号議案: 常務理事選任の件

第2号議案: 資金運用委員選任の件

(2) 評議員会

① 第1回評議員会 (2023年6月28日開催)

第1号議案: 2022年度事業報告書および会計報告書承認の件

第2号議案: 監事選任の件

第3号議案: 理事選任の件

第4号議案: 評議員選任の件

② 第2回評議員会 (2024年3月21日開催)

第1号議案: 理事選任の件

第2号議案: 業務執行常務理事報酬決定の件

第3号議案: 代表理事報酬決定の件

第4号議案: 定款変更の件

第5号議案: 理事、監事、評議員の再任に関する規程改定の件

第6号議案: 役員および評議員の報酬に関する規程改定の件

報告事項:

✓ 2024年度事業計画書・正味財産増減予算書について

4. その他

(1) 許認可および登記等に関する事項

① 許認可

なし

② 登記

・変更登記(2023年6月28日評議員・監事・会計監査人)

・変更登記(2024年3月31日理事)

③ 提出・変更届出・変更認定申請

・事業報告等の提出(2023年6月30日)

・変更の届出(2024年3月13日)

・事業計画の提出(2024年3月27日)

(2) 受取寄附金に関する事項

なし

(3) 附属明細書

2023年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項にて規定される附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。